

NHK海外たすけあい オープニングセレモニーに参加！

令和2年12月1日(火)、NHK海外たすけあいのオープニングセレモニーがNHK高松放送局で行われました。青少年赤十字加盟園である高松市立川岡幼稚園の園児が参加し、園内で集めた寄付金を日本赤十字社香川県支部の山田事務局長に寄贈しました。

寄せられた寄付金は、世界に広がる赤十字のネットワークを通して、新型コロナウイルスを始めとする感染症や紛争、自然災害などで苦しむ人びとに対する支援に充てられます。



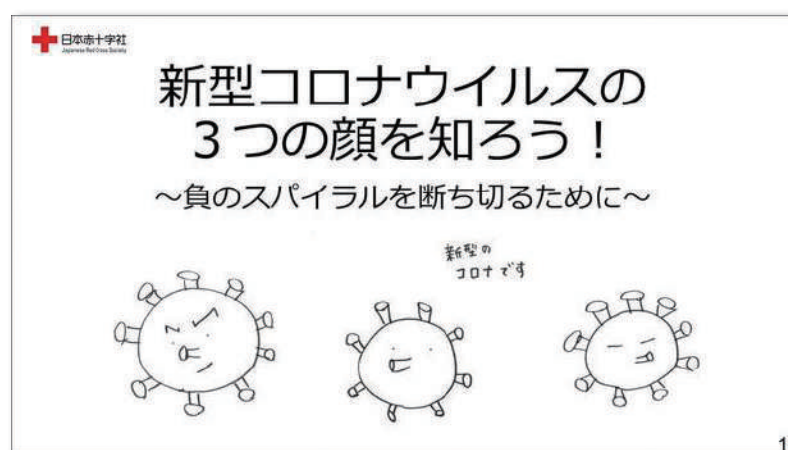
【青少年赤十字教材紹介】

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！ ～負のスパイラルを断ち切るために～

現在、世界中に蔓延している新型コロナウイルスへの確かな理解を得るため、日本赤十字社が作成したものです。

ウイルスに対する不安や恐れ、そこからくる差別や偏見のスパイラルに対し、どのように立ち向かっていけばいいかを学習することができます。

青少年赤十字の全加盟校に配付し、実際の授業に教材として役立てられています。



日本赤十字社のHPでも公開中！

http://www.jrc.or.jp/activity/youth/news/200416_006157.html

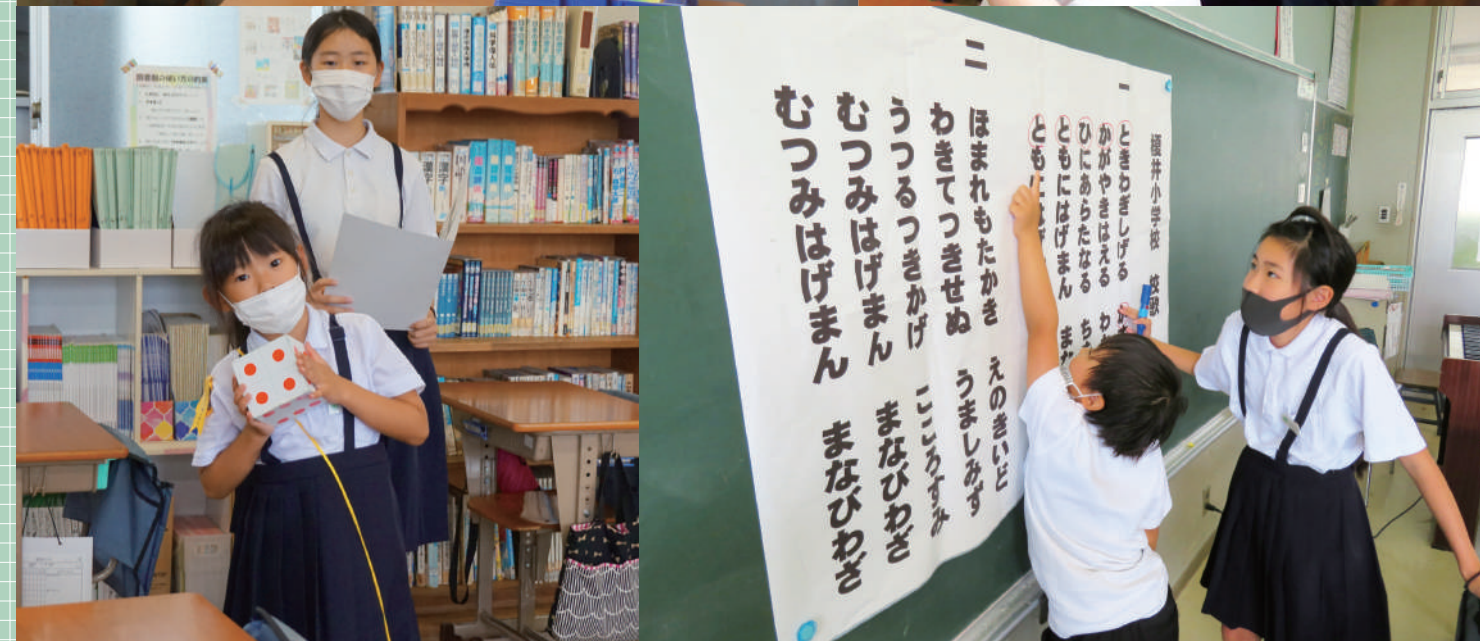


香川県青少年赤十字賛助奉仕団会報

いとすぎかがわ

令和3年1月1日発行 No.27

香川県青少年赤十字賛助奉仕団
日本赤十字社香川県支部
高松市番町一丁目10番35号 香川県社会福祉総合センター
087-861-4618



令和2年11月4日(水)、令和元・2年度の青少年赤十字研究推進校である琴平町立榎井小学校にて、青少年赤十字研究発表会が開催されました。

同校では、「気づき 考え 実行する 子どもの育成」という青少年赤十字の態度目標に沿った研究主題を掲げ、「スマイル部会」、「元気部会」、「学習部会」という3部会での活動を通して、実践・研究に取り組んでられました。

当日は、新型コロナウイルスの流行の影響で、これまでの発表会とは異なり、児童の授業風景や活動の様子を動画で紹介するという方式で、同校の先生から発表が行われました。



気づき 考え 実行する 子どもの育成



3つの部会の視点

スマイル部会

人の役に立つ喜びを
積み重ねることによる
自己有用感の育成

元気部会

学校全体で取り組む
体づくりと
自己の健康や安全への
意識の高揚

学習部会

問いを発見し、
自力解決したり自分の考えを
深めたりする中で、
学んだことを日常生活に
つなげる授業づくり

スマイル部会

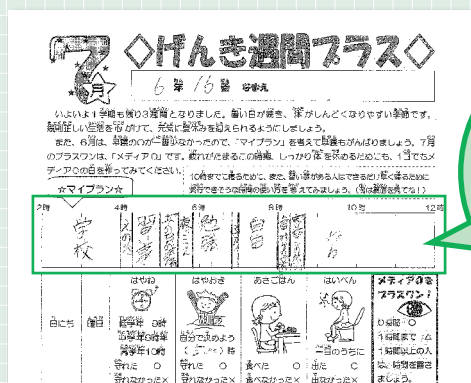


毎週木曜日の朝の「ふれあいタイム」の様子。
1年生から6年生のみんなで協力してボール運び！



上級生と下級生による縦割り清掃です。
異学年同士の交流の場となっています。

元気部会



各児童が
マイプランを
考えました！

高学年では、生活習慣改善のため、
「げんき週間プラス」に取り組みました。



見事
20000周を
達成
しました。



12月のマラソン大会に向けて、
全校生でマラソンパズルにチャレンジ！

学習部会



榎井は麦畑が多いことを発見！
麦刈り体験を通して、榎井の自慢を学びました。



月末の漢字テストで橋塚校長先生から
「全員達成賞」を受賞しました。

廊下の安全な歩き方を考えました。
「目立つように廊下の真ん中に
コーンやペットボトルを置く」
という意見にまとまりました。



感謝状が贈られました

研究推進校としての活動に対して、日本赤十字
社香川県支部長の感謝状が贈られました。

この感謝状は、毎年、発表校に敬意を表し、賛助
奉仕団の横山顧問が気持ちを込めて全文を毛筆で
手書きしているものです。



橋塚校長(額縁左)、山田事務局長(額縁右)
榎井小教職員の皆さま、賛助奉仕団員の皆さま